

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券であり、購入時の取得価格によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法で行っている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
建物は定額法、その他の有形固定資産は定率法で行っている。
- (4) 引当金の計上基準
該当なし。
- (5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
該当なし。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式により行っている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
諸の交番の整備・運営事業積立資産	12,280,404	124	0	12,280,528
ゴルフマンズ観光推進事業積立資産	1,080,391	10	0	1,080,401
退職給付引当資産 退職給付引当(一)	3,279,901	327	0	3,280,228
運営資産 定期預金(富銀5件)	12,939,191	1,022	0	12,940,213
運営資産 定期預金(労金)	1,523,921	152	0	1,524,073
運営資産 定期預金(宮信)	7,521,410	754	0	7,522,164
運営資産 定期預金(JA)	0	4,000,000	0	4,000,000
合 計	38,625,218	4,002,389	0	42,627,607

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券				
小 計				
特定資産				
諸の交番の整備・運営事業の積立資産	12,280,528	(0)	(12,280,528)	(0)
ゴルフマンズ観光推進事業の積立資産	1,080,401	(1,080,401)	(0)	(0)

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
一般正味への振替 寄付金	700,330
合 計	700,330

14. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属性	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の兼務等	事業上の関係				
	該当なし										

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末	当期末
該当なし	

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
該当なし	

16. 重要な後発事象

該当なし

17. その他

該当なし